

みなさん、おはようございます。

いよいよ2学期が始まりました。1学期の放送終業式で「みなさんがそれぞれの目標に沿って、全力で当たってほしい。皆さんはその努力の積み重ねとなれるような夏休みを送ってください。」と言って夏休みに入りました。今、こうしてまたみなさんといっしょに学校に集えることを嬉しく思います。

今年の夏休みは、後半は雨の日が続き外出ができない日が続きました。それどころか、全国的に豪雨による自然災害が発生し、県内でも尊い命が失われたことを忘れてはいけません。心よりご冥福をお祈りするとともに、1日でも早い災害の復旧を願っています。

さて、今日は2点お話をさせてもらいます。

1点目はオリンピックについてです。夏休みの前半は、東京オリンピックが開催され、テレビから目を離せない毎日だった人も多いと思います。特に日本選手の活躍は目を見張るものがありましたね。選手の皆さんは、昨年のオリンピック延期が決定してから、動揺する気持ちをリセットし、終わりが見えないコロナ禍の中、最善の努力をした結果に今回のオリンピックがあるのだと思うと、感動もひとしおでした。その中でも今回のオリンピックで、私の記憶に一番残っている出来事がありましたので、紹介します。それは競技中のことではありません。皆さんもご存知の方がいるかもしれませんが、それは陸上男子110m障害の選手、ジャマイカのハンズル・パーチメントさんの話です。8月4日の朝、準決勝に出場するため選手村からバスに乗り出発したパーチメントさん。到着したそこは国立競技場ではなく、正反対のスイミング会場でした（乗るバスを間違ってしまったのです）。このまま選手村に引き返し、正しいバスに乗って国立競技場に行くと、ウォーミングアップする時間も取れない。へたをすると失格です。手持ちの日本円の現金もない。絶体絶命のピンチになり困ってしまいました。するとそのことを知った日本人の女性スタッフが、タクシーを呼び、タクシー代まで出してくれたそうです。そのおかげでパーチメントさん、ウォーミングアップも予定どおりこなせ、準決勝を2位で通過。決勝へ進めました。後日、彼は再びスイミング会場に現れて、その女性スタッフに会ったそうです。「俺のこと覚えている？」「見せたいものがあるんだ。」と取り出したのは金メダル。なんとパーチメントさん、5日の決勝は13秒04をマークし、優勝していたのでした。「勝ったんだ。あなたが助けてくれたから。シャツもプレゼントするよ。サイズが合えばいいんだけど。そして、お金を返すよ。」と感謝を伝えたそうです。さらにこの話は続き、それを知ったジャマイカの首相が称賛をツイッターに投稿し、ジャマイカの観光相は、「彼女をジャマイカに招待してもてなしたい。彼女が世界のどこにいても、私たちは自国民のひとりに示されたその親切のお返しがしたいのです。」と話したそうです。

オリンピックの根本的な原則を記した「オリンピック憲章」を読むと、次のことが書かれています。（一部略）

1. オリンピズム（オリンピックの精神）はスポーツを文化、教育と融合させ、生き方の創造を探求するものである。その生き方は努力する喜び、良い模範であることの教育的価値、社会的な責任、さらに普遍的で根本的な倫理規範の尊重を基盤とする。

2. オリンピズムの目的は、人間の尊厳の保持に重きを置く平和な社会の推進を目指すために、人類の調和のとれた発展にスポーツを役立てることである。

オリンピックは、決してスポーツで勝つこと自体が目的ではなく、スポーツを通して普遍的で根本的な倫理規範を尊重する生き方の創造、平和な社会の推進を目指すために行うイベントと読めます。オリンピック憲章に照らし合わせると、まさにこの出来事は、競技と同等か我々日本人にとって、それ以上の価値を持つオリンピックのひとつコマではないでしょうか。

次に、新型コロナウイルスについてです。デルタ株の感染症が猛威を振るっています。これから2学期が始まるにあたり、感染リスクを減らし日常生活を送ることが何よりも大切になってきました。特に感染力の強いデルタ株に対しては、以下の5点をみんなで守ってください。

- ① 朝晩の検温と健康チェックを行ってください。
  - ② 会話の際のマスクの着用。（マスクをしていても距離をとってください）
  - ③ こまめな換気。教室や屋内では、30分に1回以上、窓を開けて換気をしてください。
  - ④ 人と同じものを触ることは避け、手洗いと手指消毒を徹底してください。
  - ⑤ 万が一、ご家族や身近な方が濃厚接触者になった場合は、家に待機して、速やかに学校または担任の先生に連絡してください。なお、本人はもちろん、ご家族の方が風邪のような症状が出た場合も家で待機で同様の行動をとってください。
- また、ワクチンをすでに接種した人も、同じ対策をしてください。

さて、今日から2学期。3年生は自分の進路を決める大事な学期です。生徒会最大行事、ポプラ祭も近づいてきました。

最後に、けさ、皆さんが学校の昇降口から上がったとき、昇降口の廊下がピカピカになっていることに気がついたでしょうか？ これはみなさんが気持ちよく2学期を迎えられるために、事務の校用技師さんと野球部の皆さんが清掃し、ワックスがけをしてくださったからです。このように2学期も、これまでと同じように、一人ひとりが目標を持ち、「いいこと」を実行することで、自分を高め、蓼高をよりよい学校にしていきましょう。

いつも言うように、私は、皆さんが日々成長していくことをう～んと期待しています。

頑張りましょう。

おわります。